

令和元年度 自己評価結果公表シート

中央保育園における自己評価をもとに現状における本園の実情を分析した結果は以下の通りである。

＜ 評価項目の達成および取組状況 ＞

評価項目	取組状況
保育について	・廃材が充実しており、製作活動を楽しむことができている。
行事について	・行事に関しては、その都度、しっかりと反省会を行い、見直し、改善を行っている。 ・以上児は、運動会で障害走を行い、保護者から見ても分かりやすい競技である。
年齢別 クラス経営	・以上児で声を掛け合い、活動を一緒に行い楽しむことができている。
保健・安全指導	・防犯教室や不審者訓練を行うことにより、警察署から色々なアドバイスをもらえた。 ・避難訓練は、どの訓練も会議の中で反省を行うことで、職員全体がより、意識を持てるようになってきている。 ・散歩コースは、今後の道路状況によって検討していくが、現在は駅コースはなし、住宅コース、第一公園コース、幼稚園やきらきら園コースとなる。
情報	・守秘義務において、未満児クラスのホワイトボードには、個人の記録は記入しない。用紙に一人ひとりの様子を記載していき、取り扱いには、十分に注意していく。
施設・設備	・防犯カメラの設置により、施設周囲の監視ができるようになり、少し安心できるようになった。 ・各職員が施錠を心掛けていた。
家庭・地域社会との 連携	・近隣小学校や、姉妹園との交流の機会を増やしていけるように、保育園側から声をかけていき、実施できるように努力していく。
情報の発信	・ホームページは、行事ごとに更新されている。

< 今後の改善について >

<p>保育について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月齢に合わせて無理のない程度に、色々な教材を取り入れていく。 ・子ども主体で行事や活動ができるように、各クラスで保育内容を考えていく。 ・未満児においては、遊びの幅を広げ、運動面でも発達に合わせて、用具や教材を使用していく。
<p>行事について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度は、工場見学と合わせて一日満喫できるように、他の場所を組み合わせて、園外保育を行えるようにしていく。 ・来年度から外部の方の協力により、7月に、年長児は、食育体験学習を保育園で行う。
<p>年齢別 クラス経営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もクラスで相談して、0・1の交流や、未満児と以上児の交流の機会を増やしていく。
<p>保健・安全指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、色んな場面を想定して避難訓練を行っていく。 ・予告なしの避難訓練を増やし、職員で考える機会を作る。 ・来年度は、火災と地震の避難訓練を毎月交互に行っていく。また、なかよし広場への避難の仕方も訓練していく。 ・職員は防犯のために、保育中、戸外、散歩中など、防犯ブザーを持つようにする。 ・来年度から、園では、薬（塗り薬や目薬等も含む）の投薬は行わない。 （行わない理由について） 子どもの健康管理は、保護者の責任であり、保育園に登園する子どもたちは、集団生活に支障がない健康状態の子どもの保育を行う場所である。そのため、体調が悪く、薬を持参しなければならない状態の場合は、家庭にて安静にして頂く必要がある。 また、薬の取り扱いには、十分に注意しなければならず、保健の専門職の方が園にはいないため、薬の投薬は行わないことに決めた。
<p>情報の発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示板で、行事等の内容や、行事食についても、写真を掲載してメニューを知らせていく。